

ココロ、トキメク、ヨツカイチ

広
報

よっかいち

YOKKAICHI CITY PUBLICITY PAPERS

2025

9

September

災禍を見て、
何を思うか。

特集 能登半島地震に学ぶ防災

今、あなたができること

- 02 【特集】 能登半島地震に学ぶ防災 今、あなたができること
08 みんなで守り育む、緑あふれるまちづくり
09 楽しみながら健康的な生活習慣をGET！

- 10 きらり四日市人 杉本^{なつき}奈槻さん
11 人権のひろば / 市長の全力取材！
12 そらんぽへ行こう / 文化財さんぽ

今、あなたができること

令和6年1月1日16時10分。

能登半島をマグニチュード7.6、最大震度7の大地震が襲いました。

元日のめでたい空気が漂う中での、突然の揺れ。災害は日を選ばないと誰もが実感したはずです。

“その時”がいつ来るかを誰も知りえないし、止めることは誰にもできません。

でも、一人ひとりが今この瞬間から備えることはできます。

一人でも多くの命と暮らしを守るために。



データで知る能登半島地震（令和7年8月5日時点）

最大震度 7 | マグニチュード 7.6 | 死者 634 人 | 負傷者 1,398 人

住家被害 ■全壊 6,532 棟 ■半壊 23,680 棟 ■一部破損 134,949 棟

水道断水(最大) 110,000戸 | 停電(最大) 39,900戸 | 避難者(最大) 34,173人

出典：内閣府防災情報

知ることが行動につながる

過去の災害から何を学ぶか

本市では、能登半島地震の発生日から現在まで、延べ215人の職員が災害派遣として現地に向かいました。被災地で実際に支援活動に当たった職員が、現地で何を見て、何を感じたか、そこから学ぶことは何かをお伝えします。

Interview 01 地震の怖さは揺れと津波だけじゃない。火災で命を落とさない ために



北消防署 中村

派遣期間

令和6年1月10～14日

私は、輪島市に救助部隊として派遣されました。三重県も揺れたので、本市の災害対応を優先するため初動の要請はかからず、発災10日後の現地入りでした。

行方不明者の搜索活動では、土砂崩れが激しく対象地点まで向かえなかったり、地震による火災が広範囲だった朝市通りは、損傷が激しすぎて、家と家との境目が分からず、対象家屋を特定できなかったりするなど、現地にいるのに救い出せないもどかしさがありました。

過去にも災害派遣要請を受け、さまざまな現場を見てきましたが、今回、特に朝市通りの火災後の現場は、言葉を失うほど無残な姿でした。この火災も、始めは1軒からあがった小さな火だったはず。さまざまな要因が重なり、大規模火災になってしまったのですが、その最初の火がなければと悔やんでも悔やみきれないことだと思います。

地震は、倒壊や津波だけでなく、火災も警戒が必要です。ただ、火災は防ぐことができる二次災害です。日ごろから、できる限り備えておきましょう。



1. 輪島市の観光名所「朝市通り」。地震による火災で広範囲が焼失
2. 濁流と倒木で救出に向かえず
3. 横倒しになったビル
4. 5. 三重県部隊の拠点地になった商業施設の駐車場。隆起していない地面にテントを張って宿泊した

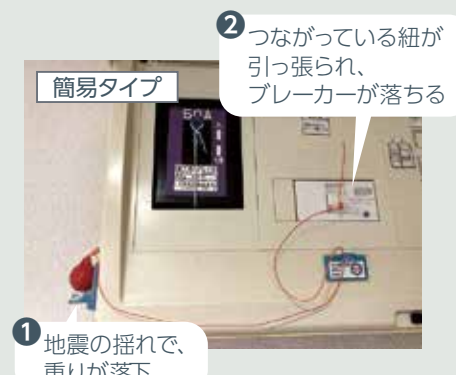


あなたの家は大丈夫？日ごろの備えで防げる火災

輪島市での大規模火災における出火要因は現在も調査中ですが、地震の影響による電気に起因した火災の可能性が高いとされています。地震などの災害で停電が発生し、その後、電気が復旧した際、建物や電気機器の損傷が原因で発生する火災を「通電火災」と言います。

通電火災に対する備え

通電火災を防ぐためには、電気のブレーカーを落として避難することが重要です。しかし、家を留守にしている場合や、地震発生直後の混乱の中、必ずしもブレーカーを落とせるとは限りません。そんな場合でもブレーカーの落とし忘れがないよう、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止める「感震ブレーカー」という機器があることをご存じですか。簡易的に設置できるものから工事が必要なものまでありますので、自分の家に合った感震ブレーカーを探してみてください。





危機管理課 小松
派遣期間
令和6年1月10～16日

私の派遣先は、80人ほどが避難する避難所でした。到着前は、「雑然としているのだろうか、皆さん落ち込んでいるのでは」と思っていたのですが、到着して感じた印象は違いました。避難者同士で役割分担やルールを決めて、きちんと避難所運営が成り立っていたんです。しかも、避難者にふさぎ込む様子はなく、みんなで乗り切ろうという団結力を感じました。ただ、夜になると不安が押し寄せるのか、途方に暮

れる表情が垣間見え、胸の内を聞くことも。先の見通しが立たない仕事への不安を隠し、高齢避難者の手助けをする人。普段、家族同然で過ごしているペットと離れる不安や寂しさを抑え、ケージに慣れていないので周りに迷惑をかけるからと家に置いてきた人。皆さん、集団生活をする中で、自分の思いよりも配慮し合うことを優先していて、避難者同士のつながり・思いやりが、いかに大切かを強く感じました。



1. 避難者同士で作ったルール 2. 毎日自然に避難者が集まって雑談や情報交換をしていた 3. 避難所で、ケージで過ごすペット 4. 集まった支援物資の配置図。ペットに関する物資が足りなかった

ペットに関する“思いやり”～日ごろからできる備え3つのポイント～

問 衛生指導課 ☎ 352-0591



1 普段からのしつけ・健康管理

ケージやキャリーバックの中で落ち着いていられるか、決められた場所で排泄できるか、むやみに吠えないかなどが、速やかな避難や、人とペットのストレス軽減につながります。ワクチン接種、ペットに寄生するノミやダニの駆除のほか、不妊手術をしておくことも重要です。

2 迷子にしない対策

迷子札やマイクロチップを付けましょう。離ればなれになっても飼い主が分かります。

3 避難用品の準備

最低5日分の食事、水、首輪、リード、ペットシーツなどのほかに、薬や処方食など、優先順位を決めて準備しておきましょう。



Question 災害時、ペットの避難はどうしたらいい？

自宅が危険な場合や避難指示などが発令されているとき、飼い主は自身の安全を確保した上で、ためらうことなくペットと共に同行避難をお願いします。**同行避難**は、避難所で飼い主とペットが一緒に過ごすという意味ではありません。避難所では、人とペットは別の場所で生活し、原則飼い主が世話をします。また、避難所での対応は、災害の規模や収容施設の大きさ、被災者の数によりますので、避難所のルールに従うようお願いします。

ペット同伴避難所

令和6年4月に、四日市市中央陸上競技場を、災害時に飼い主とペットが同じペースで避難生活ができる避難所として指定しました。受け入れの条件や、避難する際の開設状況などは、市ホームページをご確認ください。



危機管理課 林
(辞任時は市民課)
派遣期間
令和6年4月1日
～令和7年3月31日

私は、生活の再建全般に関する相談の受け付け、災害関連死などに対する弔慰金などの申請案内をする部署に1年間所属しました。同じ部署で働く輪島市の職員は、自分の家族を亡くしていても、家を失い避難所から出勤していても、毎日輪島市のいち早い復興のために働いていました。そんな姿を見て、少しでも役に立ちたいと思い、業務のほかにも精一杯の支援活動をしました。

“能登はやさしや 土までも”の言葉にあるように、能登の人たちは自分たちが大変な状況であるのに、知らない土地にきた私を温かく受け入れてくれました。そし

て、この人たちは、人とのつながりを大切にし、助け合う精神があるからこそ、前を向けているのだと思いました。

能登での生活を通して実感したのは、被災からの本当の意味での復旧・復興はかなりの長期戦だということ。備蓄品や避難方法などは第一に考えるべきことですが、あなたが、まちが、すべてを失ったときどうなるのか、長いスパンで想像してみてください。能登に残る課題はたくさんあり、むしろこれからが正念場なんです。被災地を離れても、できる限りの支援をし続けたいです。



1. 勤務地の輪島市役所。地震の影響で入口のブロックが損壊 2. 配属先の被災者生活再建支援課 3. のと里山空港の駐車場に設置された職員用宿泊施設 4. 珠洲市にある鵜飼漁港のマンホール。隆起して身長ほどの高さに 5. 炊き出しを行った地元の飲食店の関係者たち。支援者も輪に入れてくれた

さまざまな場面で生きる「人と人とのつながり」

災害時に、地域住民同士が互いに助け合うことを「共助」と言います。災害時には、自分や家族の安全を確保した上で、近所の人々や地域社会と協力し、支え合うことが大切です。日ごろから、あいさつを交わしたり、地域のイベントに参加したりするなど、地域の人々と顔の見える関係をつくりましょう。

災害発生直後

道路の陥没や家屋の倒壊などによる、避難経路の変更など、イレギュラーが絶えません。地域の高齢者・障害者など支援が必要な人の避難を支援するほか、隣近所同士で声を掛けるだけでも状況が変わることがあります。

Point

- ▶ 命を救うのは災害発生から数時間が勝負といわれる
- ▶ 災害発生直後は、公助（消防・警察・自衛隊などの支援）が機能しない場合がある

避難所生活

避難所生活では、さまざまな場面で助け合いが必要です。人と人が助け合って生活することは孤独感を軽減し、災害関連死などの被害を最小限に抑えることに繋がります。

Point

- ▶ 避難所生活で、顔見知りがある安心感は大い
- ▶ 避難者同士の情報交換がカギになることも

復旧・復興期

家や職場、学校などが元通りになり、いつもの生活に戻るまでには、長い時間と労力がかかります。少しでも早い復旧・復興には、公助はもちろんですが、地域のつながりやボランティアなど、多様な人の協力が必要です。

Point

- ▶ 災害発生から時間が経つと支援の数が減る
- ▶ 共助がある地域は復興が早いという過去の事例も

知っていますか、避難行動要支援者制度

災害によってもたらされる影響の度合いは、個々が持つ特性によって大きく異なります。特に、避難の際に時間を要する人や災害情報をうまく受け取れない人などは、災害の発生によって大きな影響を受けやすくなります。

大規模な災害が発生したときに、高齢者や障害者など災害時に特に支援を必要とする人を「避難行動要支援者」といい、過去の災害では、避難行動要支援者の死者数が全体の約6割以上を占めたこともあります。こうした過去の教訓を踏まえ、避難行動要支援者制度が整備され、対象者の名簿（避難行動要支援者名簿）の作成が義務化されました。

避難行動要支援者制度とは

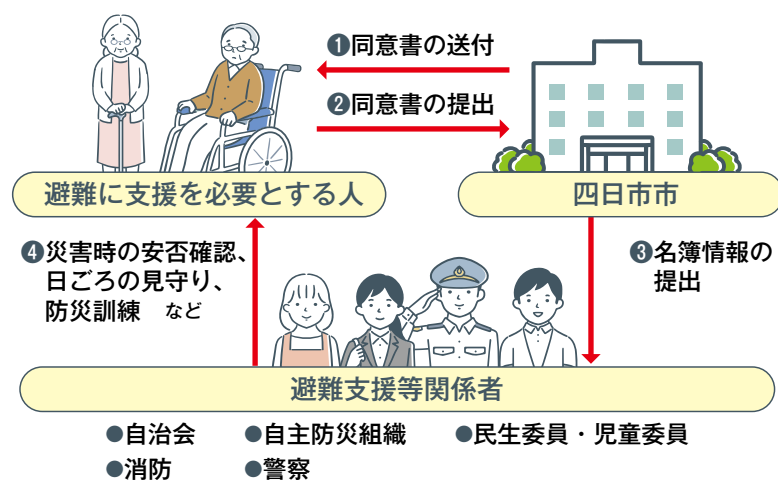
本人の同意を得て、名簿に登録し、自治会や自主防災組織、民生委員・児童委員、消防、警察などの避難支援等関係者へその情報を提供することで、平時の防災訓練や見守り活動、災害が起こったときの安否確認、避難誘導に役立てる制度です。

名簿の対象となる人

災害時に自分で避難することが困難であり、次のいずれかに該当する人（施設入所者は除く）

- ①要介護3以上の認定を受けている
- ②身体・療育(知的)・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている
[身体:1種1・2級(心臓・腎臓・免疫機能障害を除く)、療育:手帳A判定、精神:手帳1級]
- ③75歳以上の単身者、または75歳以上を含む70歳以上のみの世帯
- ▶③に該当する人のうち、新たに対象となる人、およびこれまで同意していない人に対して、9月下旬頃
から随時、名簿登録へのご案内を送付します

名簿作成から活用までの流れ



Attention

この制度は災害時の支援を保証するものではありません

- ☑ 災害の支援活動は、地域の助け合いの中で、できる範囲で行うものです
- ☑ 避難支援等関係者に災害時の避難支援の義務や責任が生じるものではありません
- ☑ 自分でも持ち出し品の準備や避難経路の確認など、災害に備えておくことが大切です

問 危機管理課 ☎ 354-8119 / 福祉総務課 ☎ 354-8109 / 市民生活課 ☎ 354-8146

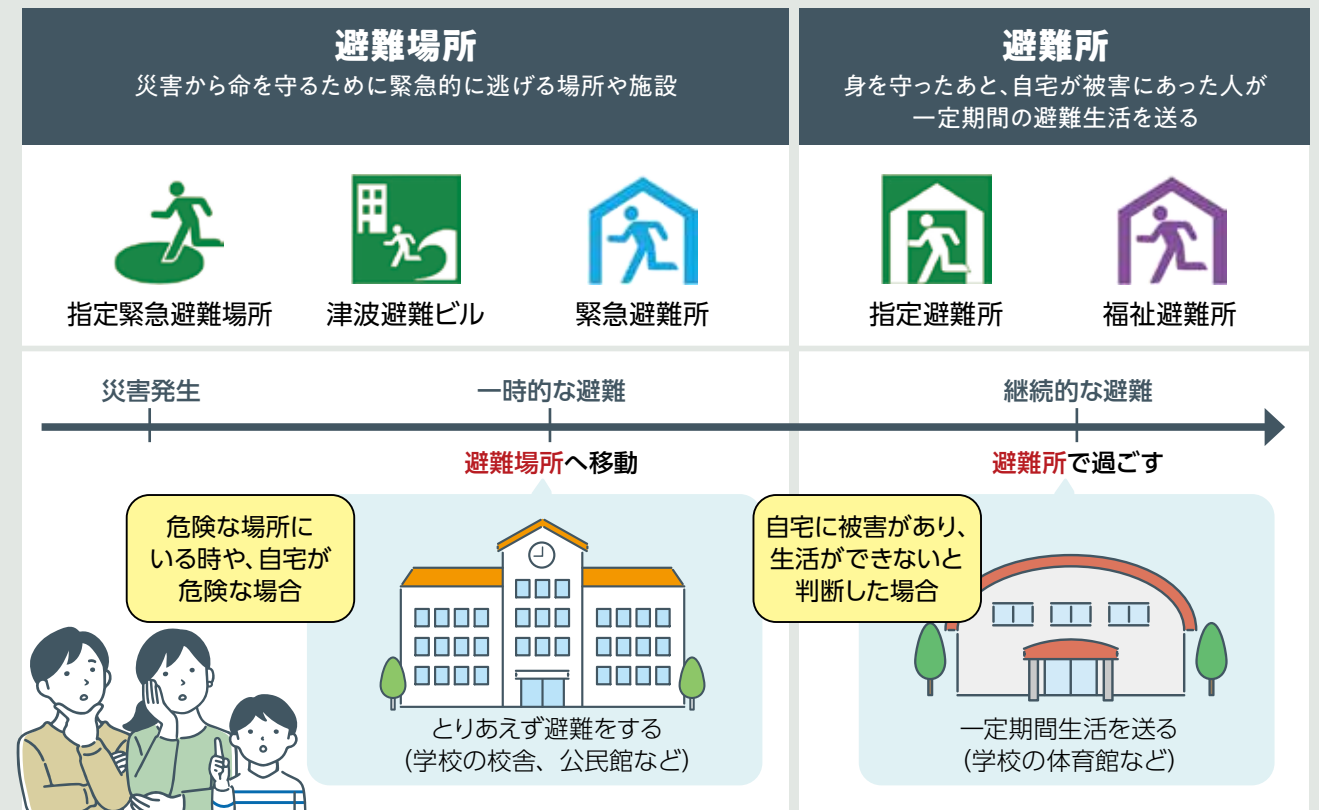
避難先、今すぐ確認を

“避難場所”と“避難所”の違い

災害発生時、現在いる場所では身の危険がある場合には迅速な避難行動が必要です。避難する場所は「避難場所」と「避難所」があり、言葉は似ていますが全く違う意味を持っています。いざというときに認識を間違えていると、命に関わることがあるため、改めて確認しましょう。



難先一覽



東日本大震災では「避難所」に逃げて亡くなった人も

平成23年に発生した東日本大震災で、岩手県釜石市にあった^{うのすまい}鵜住居地区防災センターという「避難所」に、津波が押し寄せました。同センターは津波から緊急的に逃げる「避難場所」には指定されていませんでしたが、避難訓練でも利用する施設であったため、地震直後に推定200人を超える人々が避難し、多くの人が被災しました。



写真提供：釜石市

災害を自分事として捉えるために

四日市市防災教育センターでは、地震が発生した場合の揺れの大きさ、津波の浸水深、洪水浸水想定区域図などの被害想定を、床に描いた本市の地図上に投影することにより、地震が起きた時にどのあたりの揺れがひどいのか、津波の浸水はどのあたりまでくるのかなどを分かりやすく説明しています。ぜひ来館し、ハザードマップと合わせて、今一度最寄りの「避難場所」を確認しましょう。



四日市市
消防本部
ホームページ



問 防災教育センター ☎ 365-3119

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は 危機管理課 TEL 354-8119 FAX 350-3022

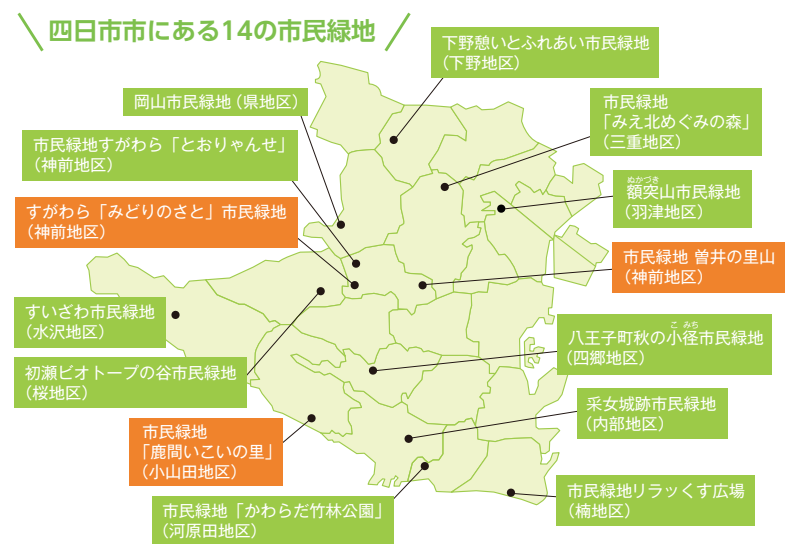
みんなで守り育む、緑あふれるまちづくり

本市には、森林や里山がたくさんあります。こうした緑の大切さを未来に伝えていくため、今ある緑を保全しつつ、新たな緑を創出し、暮らしに安らぎと潤いを与える緑豊かな都市を形成していくことが大切です。

今年開設した3カ所の市民緑地をご紹介します。開設した3カ所を含め、現在14カ所の市民緑地が市内にありますので、ぜひ訪れてみてください。

市民緑地制度

荒れていた里山などを地域の皆さんが自らの手で管理・整備し、市民の憩いの場として活用する制度です。市が所有者から土地を借り受け、地域団体などに維持管理と整備を委託しています。



3月2日
開設

すがわら「みどりのさと」市民緑地

菅原町に開設した市民緑地です。春には河津桜や梅と、足元に咲く菜の花のコントラストが来訪者の目を楽しませてくれます。3月上旬に「河津桜をみる会」が開催され、お花見を楽しむことができます。



4月1日
開設

市民緑地「鹿間いこいの里」

鹿間町に開設した市民緑地です。春には満開の大きな桜の木が来訪者を出迎えます。訪れる季節によってハスやツバキなど、さまざまな花が彩りを加えてくれます。また、池を泳ぐ鯉やカルガモを見ることがもできます。



6月20日
開設

市民緑地 曾井の里山

曾井町に開設した市民緑地です。普段は青々とした竹林に囲まれた里山ですが、初夏にはツツジやアジサイが咲き、秋になるともみじが赤く色付き、四季折々で異なる表情を見せてくれます。



本制度を活用し、里山の保全に取り組んでみませんか。興味のある人は、公園緑政課へご相談ください。

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 公園緑政課 ☎ 354-8197 FAX 354-8404

アプリで始める健康づくりで、毎日をもっとアクティブに

楽しみながら

健康的な生活習慣をGET!

歩くことや体を動かすことは、心身の健康に良い効果をもたらすことがわかっていても、「きっかけがない…」「続かないだろう…」そんな風に感じてはいませんか。歩数計測アプリ「スポーツタウン WALKER」を活用して、無理なく楽しい健康づくりを始めましょう。



ウォーキングアプリ「スポーツタウン WALKER」とは?

自分の歩数や距離を記録できるアプリです。歩数や距離を、他のユーザーとランキング形式で競うことができるため、ウォーキングのモチベーションアップにつながります。

アプリを起動する必要はなく、スマホを持って歩くだけで記録ができるため、手軽に運動を継続できます。



アプリ内のキャラクターにこにゅうどうくんが登場!

スポーツタウンWALKERは歩いた記録に応じて、アプリ内のキャラクターが成長します。居住地設定が「三重県四日市市」のユーザーは、10月から限定キャラクターのこにゅうどうくんが選べます。

たくさん歩くと変化するこにゅうどうくんのポーズを楽しみながら、歩いてみましょう。



10月からはアプリで「四日市市健康マイレージ」にも参加できる!

本事業は、「毎日体操をする」「夕食後は間食しない」など、自分で目標を設定し、日々の健康づくりに取り組みます。目標を達成するとポイントがたまり、500ポイントためると「三重とこわか健康応援カード」がもらえます。スーパーやドラッグストアなどの協力店でこのカードを提示すると、商品の割引や、プレゼントの進呈などの特典を受けられます。

本事業への申し込みから、健康づくりの記録、ポイントの管理、カードの申し込みまで、すべてアプリ上で完結できるようにします。



健康づくり課 加藤

健康的な生活習慣で、健やかな毎日を

「スポーツタウン WALKER」は、体を動かすだけでなく、毎月発行の「健康だより」や「働く世代の健康情報」、がん検診・予防接種のお知らせなど、本市からの健康をサポートする情報もチェックできます。

また、アプリに設定された市内のコース上を実際に自分で歩く、スタンプラリーイベントを11月に開催予定です。詳しくは、市ホームページや広報よっかいち下旬号で案内します。こちらもぜひ、奮ってご参加ください。

楽しみながら健康的な生活習慣を手に入れて、健やかな毎日を過ごしましょう。

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 健康づくり課 ☎ 354-8291 FAX 353-6385

kirari yokkaichijin Vol.150

きらり四日市人

国際バレエコンクール
「ユース・アメリカ・グランプリ (YAGP)」
ジュニア部門女子 1 位獲得
小原芳美バレエスタジオ所属
杉本奈槻さん



市内在住の中学 1 年生・杉本奈槻さんは、4 月に米国で開催された、若手バレエダンサーの登竜門として知られる国際コンクールのジュニア女性 (12~14 歳) 部門で、1 位を獲得しました。同コンクールには奨学金制度があり、9 月からは、世界的に有名な「モナコ王立・グレース・バレエ学校」へ留学します。世界を舞台に活躍するバレエダンサーを目指して一歩を踏み出した杉本さんに、受賞の喜びと今後の抱負などをお聞きました。

剣道との二刀流で鍛えたバレエの道

ジュニア部門には世界各国の予選を勝ち抜いた 200 人が参加し、本選で約 50 人に絞られました。12 位以内を目標にしていたので、1 位で名前を呼ばれたときは、信じられないくらいうれしかったです。自信がつき、バレリーナになりたい気持ちがさらに固まりました。

バレエを始めたのは 5 歳の時、友達に誘われたのがきっかけです。難しい技も練習を重ねるごとにできるようになり、楽しさが増しました。

同じころから剣道も始めました。小学生時代には全国大会へ出場したこともあります。体幹を鍛えられるところが、バレエと共通しているように感じています。

レッスンが充実しているモナコのバレエ学校へ

世界の複数のバレエ学校からお誘いをいただいたのですが、たくさん練習をしたかったので、レッスンが充実しているモナコのバレエ学校を選びました。留学先で必要なフランス語や英語も学んでいます。知らない土地に行き、一人で挑戦するのですが、もっとバレエがうまくなりたい気持ちでわくわくしています。

舞台の真ん中で踊るプリンシパルを目指して

これからは、上半身の使い方を鍛え、表現力にも磨きをかけたいです。たくさん練習を積み、いつか「ローザンヌ国際バレエコンクール」に出場して憧れのバレエ団に入団し、舞台の真ん中で踊るプリンシパルになることが夢です。

留学し成長した姿を多くの人にお見せできればと思っています。



ユース・アメリカ・グランプリで踊る杉本さん



コンクールのトロフィーと賞状



スタジオで練習中の杉本さん

9 月放送の CTY-FM「よっかいち わいわい人探訪！」でも紹介します。(放送時間は裏表紙へ)

毎月22日は「人権を確かめ合う日」です

人権のひろば

☎ こども発達支援課
(TEL) 354-8064 (FAX) 354-8102

「人として尊重し合える関係に…」

子育てをしていると、こどもの成長や発達に不安を感じ、悩む人も多いのではないのでしょうか。ただ、自分が何とかしなくてはと思い、誰にも相談できずに一人で抱え込んだり、これで良かったのかなと不安になったりし過ぎると、こどもの気持ちに気がにくくなり、こどもも不安を感じてしまいます。

そんな悩みや不安を解消するためにも、子育てのことを相談できる相手や場所が必要です。誰かに相談することで、理想や完璧を求め過ぎなくてもいいんだ、と安定した気持ち



で生活でき、そういった環境でこどもに接することで、こどもとの信頼関係が生まれ、お互いに人として尊重し合える関係につながるのではないのでしょうか。

こども発達支援課では、保健・福祉・教育が連携し、18歳までのこども一人ひとりの健やかな成長・発達を願ってさまざまな相談に応じています。「わが子にどう関わったらいいのか分からない」「何回言ってもできなくて困っている」など、どんなささいなことでも迷わず、まずはお相談ください。



茶ッ茶ッ茶ッの四日市 かぶせ茶特産地

本市が、かぶせ茶の特産地であることを多くの人に知ってもらうため、かぶせ茶のPRソング「かぶせ茶パラダイス」を作り、プロモーションを進めています。四日市農芸高校ダンス部の皆さんにご協力いただき、曲に合わせたダンスも織り込んで、プロモーション動画に仕立てました。

大四日市まつり初日の8月2日には、決意表明イベントを開催し、三重茶農業協同組合の豊田組合長をはじめとした関係者と共にプロジェクトへの意気込みを語りました。

今回制作した動画は、市庁舎や市内のデジ



タルサイネージなどで発信するほか、本市公式YouTubeでも公開しています。

また、楽曲は、各種音楽配信サービスや、カラオケでも配信しています。

このPRソングと動画を通して、市民の皆さんに、本市のかぶせ茶に親しみを感じていただければと思います。



かぶせ茶パラダイス動画



そらんぽへ行こう

☎ 博物館・プラネタリウム (TEL) 355-2700 (FAX) 355-2704

特集展示

「没後20年 丹羽文雄と手紙」

を開催します

今年、本市出身で昭和を代表する作家・丹羽文雄（1904－2005年）の没後20年を迎えました。これにちなみ、博物館3階の常設展示室・白里亭で、9月9日（火）から「丹羽文雄と手紙」をテーマにした特集展示を開催します。

丹羽は、数々の作品を発表しながら同人雑誌「文学者」を主宰し、若い作家たちが作品を公表できる場を20年以上作り続けました。

同人の一人で、芥川賞作家の河野多恵子が丹羽に宛てた手紙には、丹羽の著書を読んだ感想や、自身の新規連載についての相談などがつづられており、先輩作家を慕う様子が伺



丹羽文雄宛 河野多恵子の書簡

えます。

そのほか、田村泰次郎や近藤啓太郎といった同郷の作家や家族から丹羽に宛てられた手紙も展示します。手紙に記された言葉を通じて、丹羽の人物像の一端をひも解きます。

また、10月19日（日）には丹羽文雄の孫でプロデューサーの丹羽多聞アンドリウさんによる記念講演会を開催予定です（事前申し込み）。没後20年の節目の年に、丹羽文雄のことを知ってみませんか。

詳しくは、博物館のホームページをご確認ください。

文化財さんぽ

☎ 文化課 (TEL) 354-8238 (FAX) 354-4873

四郷の歴史的景観に寄与する

神楽酒造 酒蔵兼釜場・西酒蔵

四郷地区は、19世紀に味噌、醤油、酒、酢などの醸造業が盛んになり、製茶や製糸業とともに三重県の経済を牽引しました。その一つである神楽酒造は、かつてさまざまな工場が林立して栄えた、この地区の往時の景観を伝える建造物です。

神楽酒造の酒蔵兼釜場は、2階建て切妻造りの東西棟で、南側に釜場が突出しています。1階は土間で、現在も洗米場、蒸米場、麴室などに利用されており、瓶詰め作業も行われています。内部は作業場としての大規模な空間となっており、柱や梁の重厚な構造部材が



神楽酒造 酒蔵兼釜場（室山町）

迫力を感じさせます。

西酒蔵は酒蔵兼釜場に接しており、両者は一体の建物のように見える形状をしています。現在、2階は倉庫、1階は仕込みの作業場として活用されているほか、一部は酵母室や神楽酒造の歴史を伝える道具や資料を保管・展示する展示室としても利用されています。

酒蔵兼釜場および西酒蔵は、四郷地区の歴史的景観に寄与する建造物であり、令和7年8月6日付で国登録有形文化財（建造物）として登録されました。



有料広告

※広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します

3歳になったら鈴鹿サーキットパークへ!

3歳バースデー・デビューインビテーション
3歳のお誕生日から1か月間。

パークパスポートの料金
ご本人無料 + 同伴のご家族4人まで半額

※事前申込が必要 ※レース開催日・特定日を除く ※翌月の同日まで。翌月に同日が存在しない場合は、その翌日(1日)まで
※料金は変動制のため、来場日の料金をご確認ください。

©TEZUKA PRODUCTIONS

SUZUKA CIRCUIT PARK

三重県鈴鹿市稲生町 7992 TEL.059-378-1111
※内容は予告なく変更される場合がございます。

詳しくはこちら



建設職人なら誰でも入れる組合です

けんろう

建労 四日市支部

随時加入者募集中

三建国保

組合独自の建設労働者の健康保険

出産育児一時金 (50 万円)
葬祭費 (本人 10 万円・家族 7 万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助 (3 万 3 千円)
脳ドックに対する補助 (2 万円) など

建労四日市支部のホームページを開設しました

下記 URL または QR コードからご覧いただけます。

<https://www.kenro-yokkaichi.jp/>

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ 5 丁目 1-8 ☎(059) 354-1531 (代)

早く! お得に! きれいに!

庭木1本から承ります!

お客様とのお約束

庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りしません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

広報よつかい
をのぞく方へ

生垣の剪定 長さ1m 高さ2m
通常 2,200 円を ※税込
※初回限定 先着10名様 1,100 円

営業時間 9:00~17:00

ガーデンエクスプレス 四日市店 0120-61-4128
カタクラ (東証スタンダード上場会社) グループ 四日市市西浦1-1




創業1848年 永年の信用と豊富な実績

株式会社ふじや本店

光倫会館

四日市市営式場協力店(規格葬儀)

24時間365日受付 年中無休で承ります

事前相談

☎0120-114248

四日市光倫会館 富田光倫会館
光倫会館 桜ホール 津光倫会館

【本社】四日市市松本北大谷2015 (北大谷斎場口)



即日買取 四日市の 不要品・大型家具 お見積り無料

いまま 買い取りします

分別不要

エアコン 冷蔵庫 タンス クローゼット テレビ ソファ など

株式会社ユニコンリンク 三重県名張市結島257-2
古物商 (農林水産省農林部許可 第41211501400号)
製品の状態によっては買取不可の商品もございます。
買い取れないものはお引き取り出来ません。

LINE

安心サポート グッジョブ

まずはお見積りのお電話を
0120-83-4150

営業時間
年中無休 8:00~20:00

車買取強化中

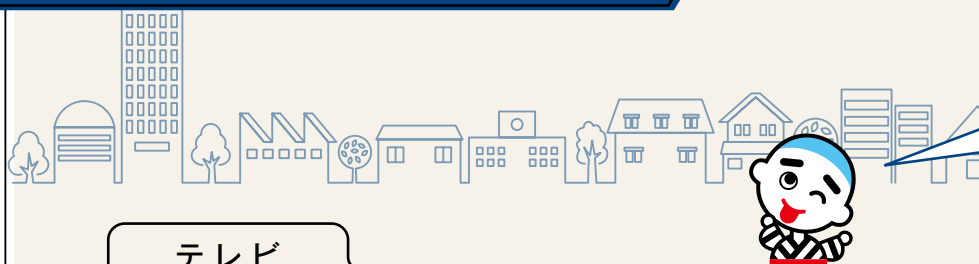
査定のプロがお伺いします! お電話下さい!!




9月

市の情報発信

CITY INFORMATION



- 人口 305,469人
[7月末日現在(前年比-1,531)]
- 火災件数 10件
[7月分(前年比-1)]
- 交通事故件数 922件
(7月分)

テレビ

CTY(地デジ12ch)

■四日市市からのお知らせ

時 9月5日金、9月19日金、10月3日金
12:30/18:15/20:30

ラジオ

CTY-FM(FM76.8MHz)

■マンスリーよっかいち

時 第1・3回 8:54/14:54

■ALO! YOKKAICHI

時 土 19:54

■なるほど! 防災

時 月 17:30/水 8:30

東海ラジオ
(AM1332kHz / FM92.9MHz)

■1・2・3

四日市メガリージョン!! 8
時 土 20:00

■よっかいち わいわい人探訪!

時 第2・4回 8:54/14:54

■人権を確かめあう日

時 毎月22日(9月は、7:30/
11:54/13:54/16:30/
18:30)

友だち募集中

四日市市
LINE
公式アカウント
@yokkaichicity



ウェブ／アプリ

ホームページ

四日市市ホームページ

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp>



広報紙

■マイ広報紙

- 自動翻訳機能
(ポルトガル語、ベトナム語ほか20言語)
- 自動音声読み上げ



■マチイロ



■Lorcle

「四日市市」
を選択



SNS

Facebook



X



YouTube



Instagram



編集後記

特集に関するこぼれ話



昨年起こった能登半島地震。新年が始まったばかりだったことに加え、本市も揺れたので記憶に深く残っているのではないのでしょうか。特集では、現地で支援活動にあたった職員のリアルな声を取材し、その教訓をもとに備える大切さを伝えています。また、リニューアルした防災教育センターを訪れていたご家族に、表紙写真へご協力いただきました。災害が起こった時、自宅周辺がどうなるのか、熱心に見学していました。特集を通して、今一度、防災を見つめ直す機会となれば幸いです。(山中)

広報よっかいち9月上旬号 No.1676 (令和7年9月5日発行)

編集・発行/四日市市広報マーケティング課

〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号 ☎059-354-8104(総合案内) 印刷/水九印刷株式会社

UD FONT
by MORISAWA